

静岡県中学校総合体育大会 バレーボールの部

（ 兼 第44回 東海中学校総合体育大会バレーボール大会
第53回 東海ブロック中学校バレーボール選手権大会 予選会
第52回 全日本中学校バレーボール選手権大会 ）

1. 期 日 令和4年 7月27日(水) 1回戦
7月28日(木) 2回戦・準々決勝
7月29日(金) 準決勝・決勝・順位決定戦
2. 会 場 静岡県草薙総合運動場体育館 このはなアリーナ
〒422-8008 静岡市駿河区栗原19-1 TEL 054-261-9265
静岡市清水総合運動場体育館
〒424-0924 静岡市清水区清開2-1-1 TEL 054-334-5049
※電話での試合結果の問い合わせや保護者の呼び出しなどは行わない。
3. 参加チーム 32チーム(各支部の代表数については以下のとおり)

〈各支部の代表数〉

賀 茂	男①② 女①	静 岡	男①②③④⑤ 女①②③④⑤	小 笠	男①② 女①②
田 方	男①② 女①	志太・榛原	男①②③ 女①②③④	磐 周	男① 女①②
東 豆	男① 女①			浜松・湖西	男①②③④⑤⑥⑦ 女①②③④⑤⑥
三 島	男① 女①②				
駿 東	男①② 女①②				
沼 津	男① 女①				
富 士	男①② 女①②				
富 士 宮	男①② 女①				

※ 男子については、県選手権における優勝校が所属する支部に+1される。
女子については、県選手権における優勝校・準優勝校が所属する支部にそれぞれ+1される。
各支部の大会要項には代表枠が増えた場合の代表チーム決定方法が明記されているので、各チームで確認しておくこと。

4. チーム編成 監督：1名 当該学校の校長・教員・部活動指導員。
※「部活動指導員」とは、学校教育法施行規則第78条の2に基づき、学校設置者により任用・学校への配置がなされ、部活動の顧問及び大会等の引率ができる者をいう。
コーチ：1名 当該学校の校長・教職員または外部指導者(コーチ)。(外部指導者(コーチ)については、県中体連の規定に従う。)

※ 運動部活動顧問等の部活動指導中における暴力・体罰・セクハラ等に対する静岡県中学校体育連盟の対応について

「静岡県中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して、大会参加申込書を作成する。なお、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は校長から暴力等に対する指導処置を受けていないこととする。」

マネージャー：1名 当該学校の校長・教職員または当該学校の生徒。

選手数：18名以内(試合ごとに12名を選びエントリーする。)

5. 競技方法 トーナメント方式で行う。(トーナメント表・抽選方法については種目最終項に掲載)
6. 競技規定

- (1) 2022年度公益財団法人日本バレーボール協会制定6人制競技規則に準じて行う。
(日本中体連バレーボール競技部における6人制ルールでの取り扱いによる。)
- (2) 審判上の注意
- ・審判および生徒役員については、3日間とも派遣で行う。
 - ・笛は、A・C・Eコートは長笛、B・D・Fコートは短笛とする。(電子ホイッスルを使用してもよい。)
 - ・タイムアウトの要求は監督がハンドシグナルを用いて行うこと。
ただし、副審がシグナルに気づかなかった場合などは、立ち上がり口頭で伝えても構わない。
 - ・リベロリプレースメントは、交代競技者とリベロがサイドライン上で片手を挙げて一度立ち止まること。
 - ・試合中のワイピングについては、チームの責任で、試合を遅らせないように行うこと。なお、ワイピング用の布は各チームで用意すること。タイムアウトやセット間は、各チームでモップを使用して行うこと。
- (3) 試合球は、検定4号球を使用する。
- ・大会3日間とも大会本部で用意する。(男子;ミカサ、女子;モルテン)

バレーボール (2)

(4) 競技上の注意

- ・試合は、3セットマッチ。トーナメント方式とする。また、各試合の試合開始時間を設定する。
- ・入賞はベスト8までとする。東海大会出場のための順位決定戦を行う。第5位の表彰はコート表彰とする。
- ・練習時間は合同練習10分をとり、プロトコールに入る。合同練習はネットを使った練習を認める。
- ・日本中学校体育連盟バレーボール競技部における「給水のためのタイムアウト」を、全試合で適用する。それに伴い、「熱中症対策としての団扇使用」も適用する。
- ・フロア以外ではボールを使った練習をしないこと。
- ・ゼッケン番号は1～20が望ましい。番号はユニフォーム中央につけ、主将は規定マークを番号の下につける。ユニフォームには、正式な学校名、県名(左右一方の袖)、校章(胸部)以外のものは入れない。
- ・各チームのスタッフ(外部指導者(コーチ)を含む)は、統一した服装でベンチに入ること。監督、コーチ、マネージャーは規定のマークを左胸につけること。また、マネージャーが生徒の場合は競技者と異なる服装であること。

(5) 服装・マナーについて※巻頭の「大会参加にあたっての注意事項」を、徹底の上大会に参加すること。

- ・試合場では、スタッフ・生徒ともシャツの裾をズボンやパンツの中に入れ、乱れた服装をしない。
- ・髪の毛を縛るゴムの色は派手にならないよう指導しておくこと。
- ・選手の試合用のソックスは、安全上の理由でくるぶしが隠れるものとする。
- ・応援席は指定された場所で、間隔を開けて使用する。試合進行の妨げになるような鳴り物(笛・太鼓等)を使った応援はしない。
- ・水分の補給は、フロアにこぼさないように注意すること。
- ・ベンチでは、メガホンの使用を禁止する。また、マスコットの持ち込みも禁止する。

(6) 申し合わせ事項

- ・合同チームのユニフォームは、いずれか1チームのユニフォームを使用する。合同チームとしてのユニフォームの使用も認める。(その際は合同チーム全ての正式な学校名または略称をつけなければならない。)
- ・各チームは、学校受付にて大会参加申込書(必要に応じて外部指導者(コーチ)承認書)を提出し、構成メンバー表とラインアップシートを受け取る。
- ・本年度は、全日とも代表者会議を行わない。出場決定時に配付される書類を熟読の上、参加すること。
- ・バレーボール競技における『新型コロナウイルス感染症予防ガイドライン』を遵守して、大会に参加すること。

(7) 開・開会式について

- ・本年度は、新型コロナウイルス感染症予防ガイドラインに従い、開会式は行わない。閉会式については、決勝戦終了後内容を簡素化して行う。

7. 参加申し込み

各チームは巻末の「参加申込書」に必要事項を記入し、大会参加料を添えて大会当日提出す。なお、大会参加料は選手1人あたり1,000円。大会参加申し込み選手数分とする。外部指導者(コーチ)のベンチ入りについては総合プログラムの説明に従い「外部指導者(コーチ承認書)」を提出する。合同チームの参加は、各支部で基準を満たしているか確認した上、所定(続きをとる。

8. 表彰

男女各8位までを入賞とし表彰する。 ※3位は2校とする。

- | | | |
|-------|---|-----------------------------|
| 1 位 | : | 優勝カップ(中体連)、優勝楯(静岡新聞社・静岡放送) |
| | | 賞状、メダル(中体連)、メダル(静岡新聞社・静岡放送) |
| 2・3 位 | : | 賞状(中体連)、メダル(静岡新聞社・静岡放送) |
| 5 位 | : | 賞状(中体連) 準々決勝が終了したコートで表彰を行う。 |

9. 東海大会・全国大会出場枠

- ・東海大会 : 男女ともに県大会上位4チーム
- ・全国大会 : 男女ともに東海大会上位3チーム

10. 東海大会・全国大会参加申し込み

- ・東海大会 : 大会出場校は申込書を県大会会場で受け取り、参加料(1人2,000円)を支払う。申込書は県部長が指示した日までに下記「12. 責任者連絡先」宛てに提出する。(提出は原本・コピー各1部ずつ。学校控えのコピーを必ず残す)県部長はコピー、参加料を本県中体連事務局に、原本を大会当日開催県専門部長に提出する。
- ・全国大会 : 大会出場校は申込書及び関係書類を県大会会場で受け取り、要項に示された申し込み先へ、指定された期日までに学校から直接発送する。

11. 全国大会出場報告

- ・県部長は東海大会終了後直ちに全国大会出場チーム名、選手名を本県中体連事務局に報告する。

12. 責任者連絡先

〒421-2108 静岡市葵区下1353番地の1

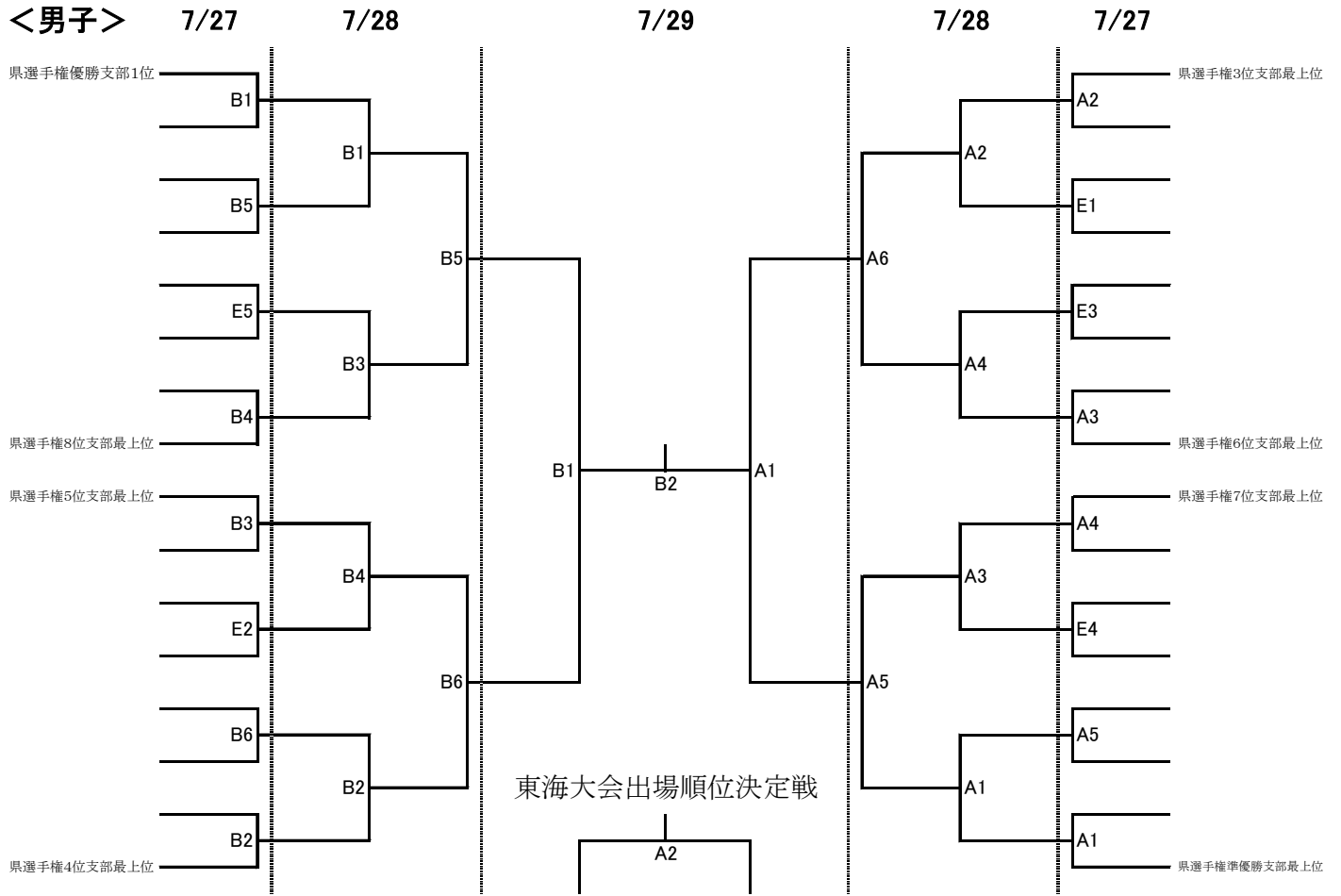
静岡市立賤機中学校

市川 重樹

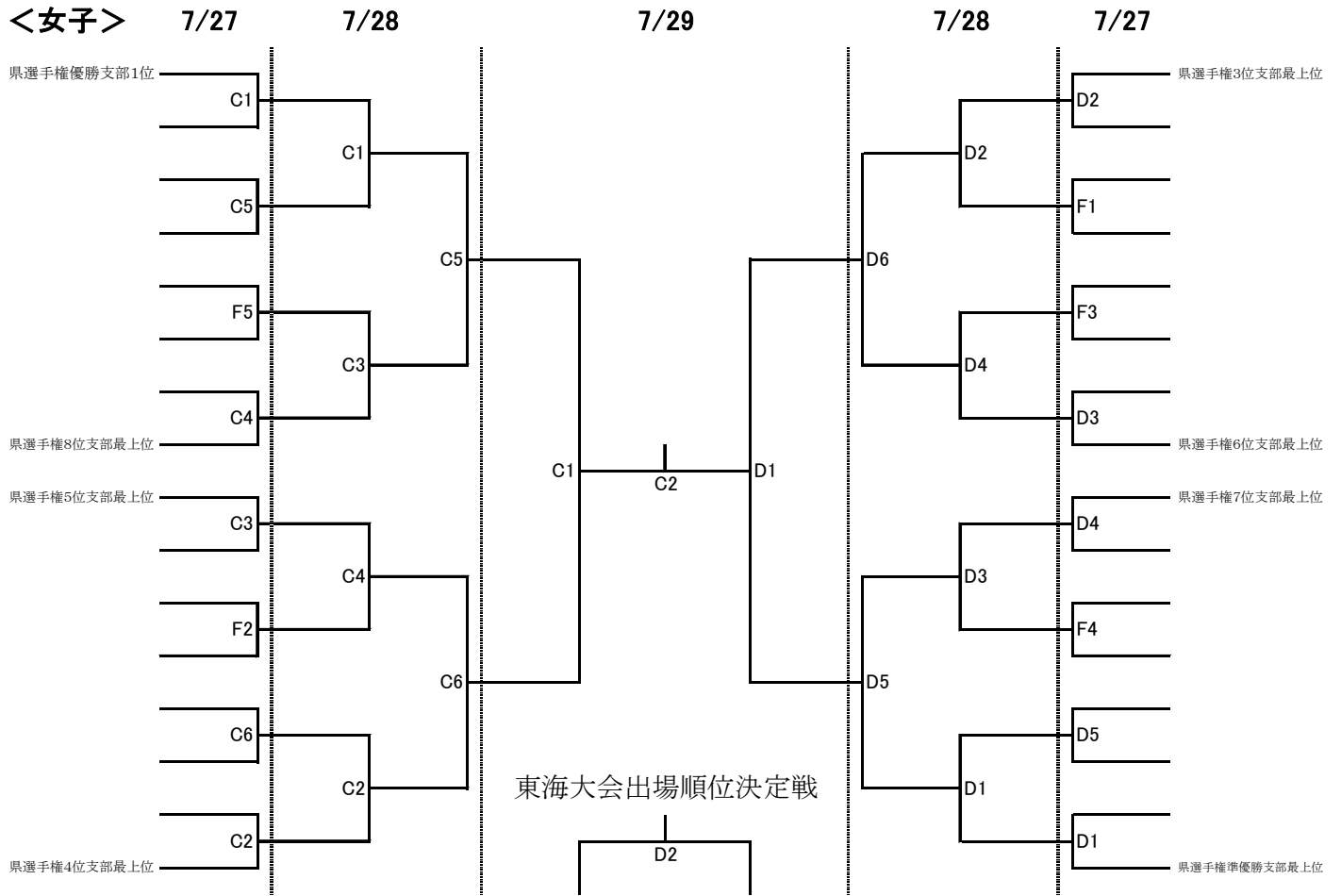
TEL(学)054-294-9503

FAX(学)054-294-0067

<男子>



<女子>

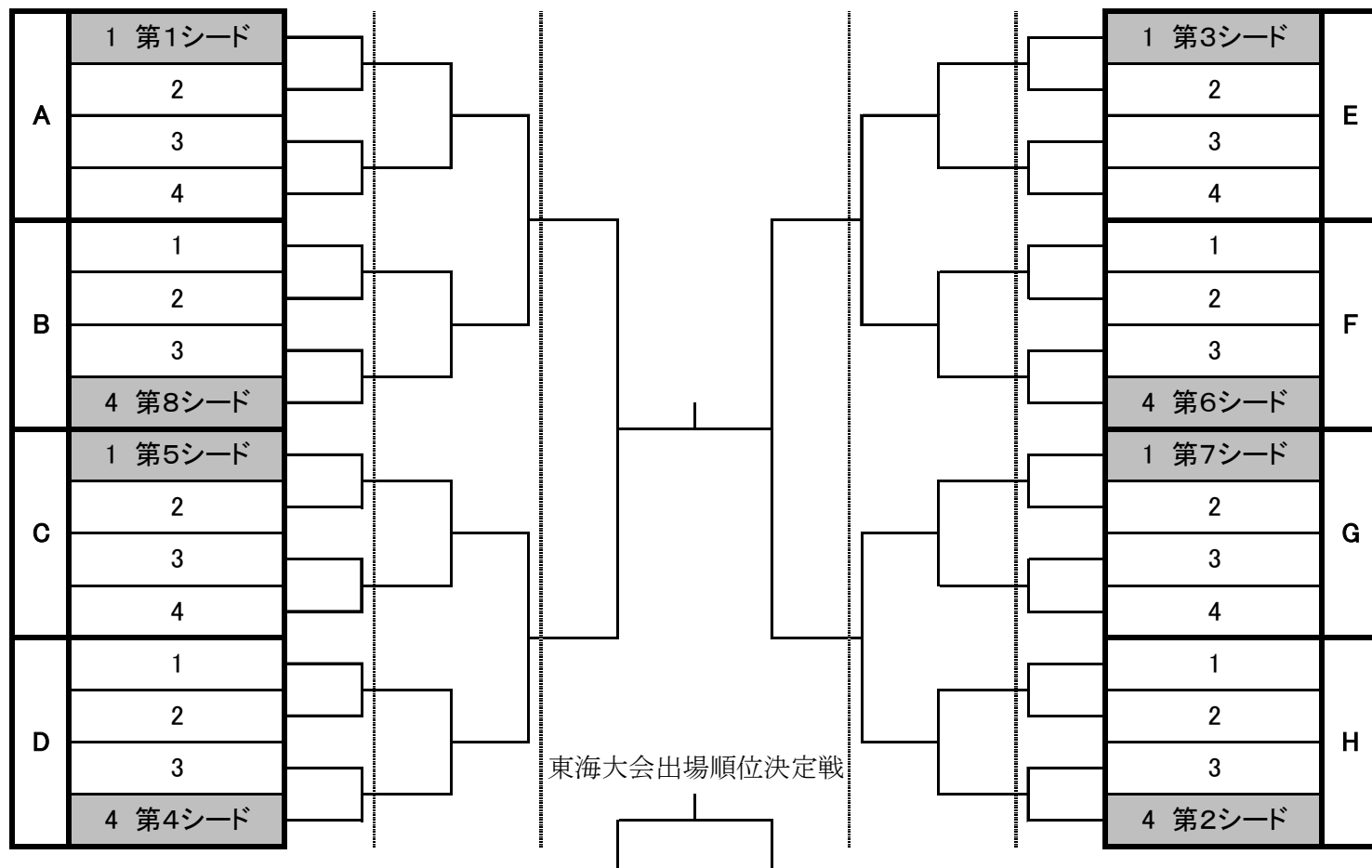


(会場)このはなアリーナ A・B・C・Dコート 清水総合体育館 E・Fコート

<試合開始設定時刻>

1日目	①9:20	②10:30	③11:40	④12:50	⑤14:00	⑥15:10
2日目	①9:20	②10:30	③11:40	④12:50	⑤14:00	⑥15:10
3日目	①9:30	②10:45				

静岡県中学校総合体育大会バレーボールの部 抽選要項



<シードチームの抽選>

- ① 県選手権大会優勝支部1位が第1シード、準優勝支部最上位が第2シードとなる。
- ② 県選手権大会3位支部最上位が第3シード、4位支部最上位が第4シードとなる。
- ③ 県選手権大会5位の4チームが、抽選で第5～第8シードを決める。
抽選順は、シードチーム数(第1～第8シード)が多い支部から行う。シードチーム数が同じ場合は、県大会出場枠数の多い支部から予備抽選を行い抽選順を決める。同一支部が東海大会決定戦(準々決勝)で対戦することのないよう配慮する。

<各支部の抽選>

- ① 抽選順は、残りの県大会出場枠数が多い支部の上位校から行う。
出場枠数が同じ場合は、予備抽選を行い抽選順を決める。同一支部が東海大会決定戦(準々決勝)まで対戦することのないよう配慮する。
5チーム以上出場する支部は、8分の1ブロックに分けて抽選する。
3～4チーム出場する支部は、4分の1ブロックに分けて抽選する。
2チーム出場する支部は、2分の1ブロックに分けて抽選する。

<抽選の手順について> ※予備抽選も同様

- ① 抽選は原則として県大会出場枠数の多い支部の上位校から抽選を行う。出場枠数が同じ場合は以下の順番で行う。
大会開催回数が奇数回: 賀茂→田方→東豆→三島→駿東→沼津→富士→富士宮→清水→静岡→志檜→小笠→磐周→浜松の順で抽選を行う。
大会開催回数が偶数回: 浜松→磐周→……→田方→賀茂というように抽選の順番を逆にする。

<その他>

- ① 同一支部が東海大会決定戦以前に対戦する組み合わせになった場合は、その段階の抽選をもう一度やり直す。
- ② 県選手権のベスト8に同一支部が複数入ったとき、支部の県大会の出場枠数を上回ったとしても、その支部の出場枠数が増えることはない。よって該当する支部のシード順位は空位となり、それ以下のシード順位を繰り上げる。空いたシード枠については、県選手権ベスト16の8チームの中で、地区順位最上位校の所属する支部に与える。地区順位が同じ場合は抽選とする。なお、この場合は同一支部が東海大会決定戦(準々決勝)で対戦することもあり得る。